

会報掲載内容一覧(特報・医療情報)

号数	年号	発行月	医療情報・診察室から		
			タイトル	所属	執筆者
238	平成31年	4月	多系統萎縮症治療薬スクリーニングに向けた細胞モデルの樹立	京都大学脳神経内科	梶誠児研究員 高橋良輔教授
239	令和元年	6月	脊髄小脳変性症の治療に向けて AMED研究事業成果報告会での成果報告会 研究の途中経過(3ページ)	東京医科歯科大学医学部付属病院 教授 長寿・健康人生推進センター センター長	石川欽也先生
240	令和元年	8月	令和元年医療講演会「実践リハビリテーション」	埼玉県立大学 理学療法学科 准教授	菊本東陽先生
			<b>特報「HMGB1によるSCDの遺伝子治療」学会で発表</b> 小脳機能の診察と診断	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 病態制御科学研 鳥取大学医学部脳神経内科学教授	岡澤均先生 花島律子先生
241	令和元年	10月	脊髄小脳変性症の新疾患SCAN3の発見	鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 神経病学講座 脳神経内科・老年病学 教授	高嶋博先生 医員 樋口雄二郎先生
242	令和元年	12月	多系統萎縮症の自律神経障害	千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科学教授	桑原聡先生
			<b>特報「ステムカイマルの治験、名古屋大と契約締結」</b>		
243	令和2年	2月	脊髄小脳変性症と核酸医薬治療(核酸医薬による遺伝子治療の基本概念)	東京医科歯科大学大学院脳神経病態学分野(神経内科)	東美和先生 横田隆徳先生
244	令和2年	4月	小児の脊髄小脳変性症	国立精神・神経医療研究センター病院 小児神経診療部長	佐々木 桓之先生
			<b>特報「ステムカイマルの治験開始」</b>		
245	令和2年	6月	地域一般病院での脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の診療(日常生活での注意点、心がまえ=診断された人に教科書として読んで欲しい)	日立総合病院神経内科	近藤泉先生 金澤智美先生 藤田恒夫先生
246	令和2年	8月	多系統萎縮症の治療法開発への展望	東京大学大学院医学系研究科分子神経学 国際医療福祉大学ゲノム医学研究所	辻省次先生
			<b>特報「L-アルギニン」の治験、年内開始へ</b>		
247	令和2年	10月	ウィズコロナ時代のSCD・MSAの診療	群馬大学大学院医学系研究科 脳神経内科学教授	池田佳生先生
248	令和2年	12月	脊髄小脳変性症における認知と情動	横浜市立大学大学院医学研究科 神経内科学・脳卒中医学	田中章景先生
249	令和3年	2月	令和2年11/23 医療講演会 脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の治療法開発の現状	京都大学医学研究科 医学専攻脳病態生理学講座臨床 神経学 教授	高橋良輔先生
250	令和3年	4月	令和2年11/23 医療相談会(前編)		医療顧問の先生6名
251	令和3年	6月	令和2年11/23 医療相談会(後編)		医療顧問の先生6名

会報掲載内容一覧(特報・医療情報)

号数	年号	発行月	医療情報・診察室から		
			タイトル	所属	執筆者
252	令和3年	8月	特報「特発性小脳失調症の治験」	岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科 教授 岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科 臨床講師	下畑享良先生 吉倉延亮先生
			地域一般病院での脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の診療・リハビリ・自験例から	日産厚生会玉川病院 院長	和田義明先生
253	令和3年	10月	「脊髄小脳失調症」に対する新たな治療薬候補の発見	熊本大学大学院生命科学研究部 准教授	関 貴弘先生
254	令和3年	12月	令和3年9/19 医療講演会 脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の病態、治療、最新の進歩	東京大学大学院医学研究科神経内科学	戸田達史先生
			意思疎通アプリの提供		
255	令和4年	2月	令和3年9/19 医療相談会(前編)		医療顧問の先生6名
			DRPLA患者登録のお願い	CureDRPLA 諮問委委員会メンバー	塩沢淳子さん
256	令和4年	4月	令和3年9/19 医療相談会(後編)		医療顧問の先生6名
257	令和4年	6月	特報「MSAと対象とした治験開始」(ルンドベック抗体治療薬)／ ステムカイマルその後		
258	令和4年	8月	令和4年医療講演会「SCD・MSAの臨床と研究」	国立精神・神経研究センター病院 病院長	阿部康二先生
			DRPLA患者会スタート	CureDRPLA 諮問委委員会メンバー	塩沢淳子さん
259	令和4年	10月	特報「αシヌクレインの生体脳での画像化に成功」		
			令和4年医療相談会		医療顧問の先生6名
260	令和4年	12月	脊髄小脳変性症の遺伝子治療	群馬大学大学院医学系研究科・脳神経再生医学分野 教授 群馬大学未来先端研究機構ウイルスベクター開発 研究センター長	平井宏和先生
			特報「痙性対麻痺で HALが保険適応に」		
			特報「新規薬剤を用いたPET検査による、多系統萎縮症の原因となるたんぱく質の可視化」	量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 量子医化学研究所 脳機能イメージング研究部	松岡究(研究員) 樋口真人(部長)